

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	長野市 202011
地域名 (地域内農業集落名)	15 篠ノ井共和地区(篠ノ井小松原、岡田地区) (犀口、北組、中組、南組、段ノ原、築地、大門、深町、南町、中町、古町、本組、新田)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	189 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	189 ha
② 田の面積	94 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	94 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	22 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	8 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	— ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	— ha

(備考)遊休農地面積1ha(うち1号遊休農地1ha、2号遊休農地0ha)

※ ⑤は、長野市内で引き受ける意向のあるすべての農地面積の合計。

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・地区全体において、高齢化が進み、後継者・担い手の確保が困難である。
- ・基盤整備等が進んでいないため集約・集積化が困難な農地が多くある。
- ・農道や用排水路、かん水施設等の整備が遅れている農地が多く、営農に支障をきたしている。
- ・農地周辺の荒廃化や山林化が進んでおり、野生鳥獣による農作物への被害が拡大している。
- ・今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積よりも、70歳以上で後継者不明の農業者の耕作面積の方が多く、新たな受け手の確保が必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・古くからりんごの産地であり、今後もりんごを主要作物とし、朝晩の寒暖差が大きい等よい気候条件を活かした味の良いりんご栽培を守っていく。
- ・りんごを主要作物としつつ、今後は、地球温暖化の影響もあり、10~20年後を見据えた品種や栽培方法を検討していく必要がある。(暑さに強い品種の導入等)
- ・りんごを改植する場合は、普通栽培からわい化栽培(高密植栽培)に変更し、高収益化を図る。
- ・新規作物であるぶどうやユーカリ等を導入し、高収益化や省力化を図る。
- ・放置された水田を開墾し、麦等を作り、耕作放棄地の解消を目指していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

当面は、現在の耕作者が営農を継続するが、将来的には、中心経営体を中心として実情に応じて担い手を選出するほか、新規就農者の育成や入作を希望する認定農業者等の受入れを促進することで対応していく。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	11.1 %	将来の目標とする集積率	50 %
--------	--------	-------------	------

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

果樹栽培は典型的な労働集約型産業であるため、農用地の集団化(集約化)には馴染まない点もあるが、農家が生産を継続するための作業支援や農家の組織化・協働化を進めることなどにより、農用地の集団化に取り組んでいく。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組

担い手を中心に集積・集約化を進め、団地面積の拡大を農地中間管理機構を通じて進める。

(2) 農地中間管理機構の活用方法

農業委員会による利用状況調査の結果を長野市農業公社と共有し、地域の農地状況を把握することで新規就農者及び規模拡大を目指す既存農業者への農地の貸借等が速やかに行えるようにする。

(3) 基盤整備事業への取組

農業の生産効率の向上と機械化による農地の集積・集約化を促進するため、狭小で傾斜な農地や農道、用排水路及びかん水施設の整備など農地の条件整備に関する取組について検討する。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組

担い手(新規就農者)の育成と確保に向けた活動(農業体験事業の実施など)に関する取組方針

共和園協青りんごクラブ、JAグリーン長野青壮年部共和支部が中心となり、都市部の若者を主とした農業体験(花摘から収穫までの農作業全般)を実施することで、農業の魅力を発信し、新たな農業者の育成を図るなど、地域農業の担い手の育成と確保につながる活動について検討する。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

共和園協では依頼された剪定及び摘果作業を受託している。

・共和機械共同利用部会では、依頼された田植、稻刈、稻の乾燥等の作業を受託している。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑩その他
【選択した上記の取組内容】									
○集落営農組織の設立に関する取組方針…⑩ 地域の農地利用の一端を担つていける組織として、定年退職者等を中心とした集落営農組織の設立について検討する。									
○野生鳥獣による被害防止対策に関する取組方針…① 農地周辺の草刈り等の環境整備の実施や団地全体を囲む侵入防止柵の設置及び野生鳥獣を誘因するような放置農作物の撤去等、地域を挙げて実効性のある被害防止対策の実施について検討する。									
○地域計画の推進に関する取組方針…⑩ JA、共和園協、長野市、長野市農業公社等の関係機関と連携し、地域計画の方針の実施を推進する。									
○農地中間管理機構を通じた貸借における賃借料について…⑩ 原則として金納とされているが、農地所有者の事情等により、地域の農地利用調整の合意形成において物納が必要とされた場合は、金納に代わり物納(ただし、米に限る)の取扱いができるものとする。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図 上の表示	備考
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
計	0経営体	0 ha	0 ha		0 ha	0 ha			

注1:「属性」欄には、「認定農業」「認定新規就農者」「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する
集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は
「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積
を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、
経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め
てください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	共和園協	剪定・摘果	果樹
2	共和機械共同利用	田植・稻刈・稻の乾燥等	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

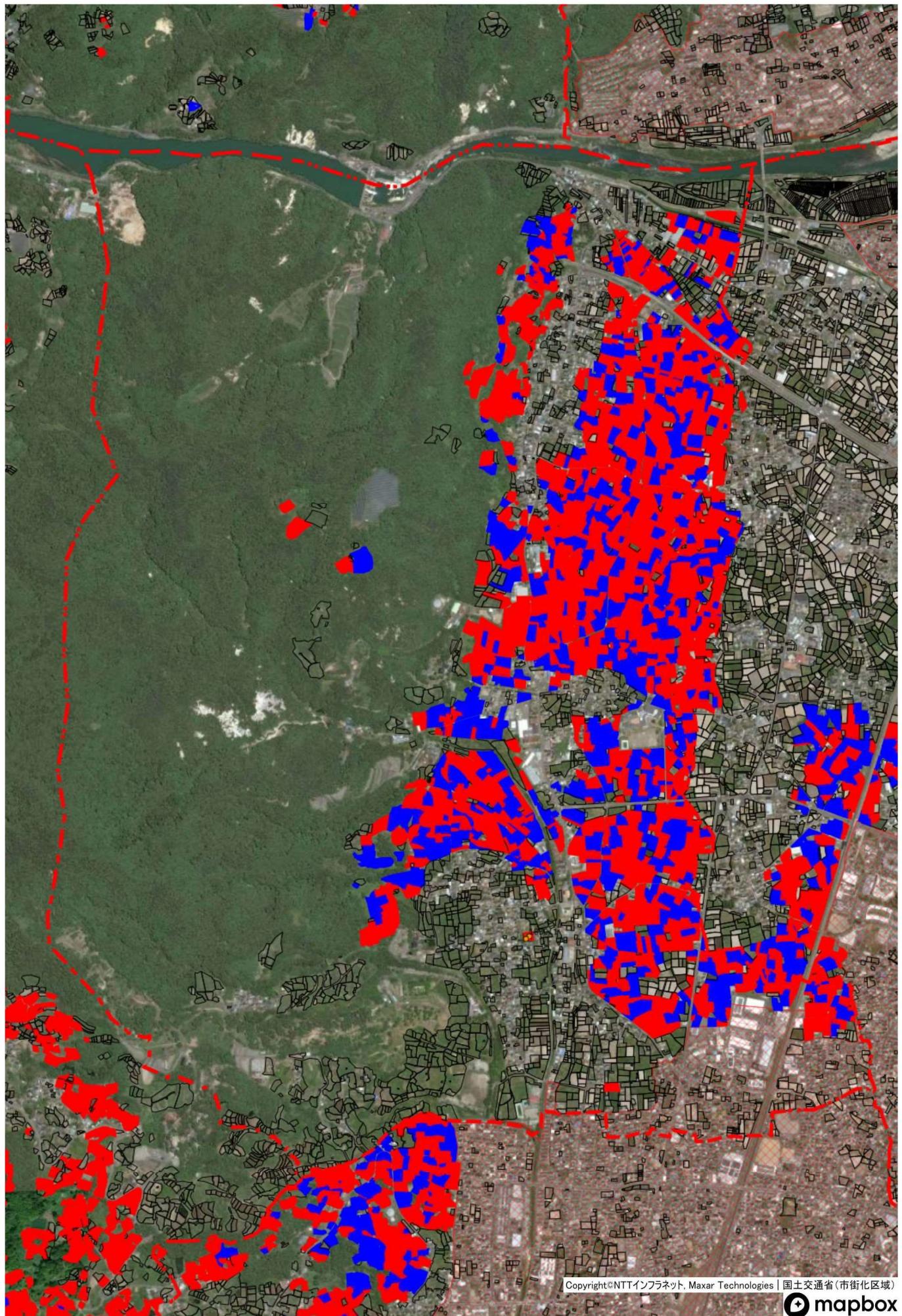
また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)			
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示
1		露地野菜(ねぎ)	0.10 ha	ha	ねぎ、にら、りんご	0.50 ha	ha	
2		りんご	0.40 ha	ha	りんご	0.60 ha	ha	
3		りんご	2.30 ha	ha	りんご	2.60 ha	ha	
4		えのき茸	2.33 ha	ha	えのき茸	2.33 ha	ha	
5		りんご	0.82 ha	ha	りんご	0.82 ha	ha	
6		果樹、きのこ	1.01 ha	ha	果樹、きのこ	1.01 ha	ha	
7		水稻、麦、大豆	0.41 ha	ha	水稻、麦、大豆	0.61 ha	ha	
8		水稻、麦、野菜	2.65 ha	ha	水稻、麦、野菜	4.30 ha	ha	
9		りんご	2.00 ha	ha	りんご	2.50 ha	ha	
10		りんご	0.50 ha	ha	りんご	0.80 ha	ha	
11		りんご、桃	1.06 ha	ha	りんご、桃	1.30 ha	ha	
12		水稻	0.60 ha	ha	水稻、大豆	3.50 ha	ha	
13		りんご、桃、水稻	0.60 ha	ha	りんご、桃、水稻	0.60 ha	ha	
14		水稻、野菜	1.90 ha	ha	水稻、野菜	2.10 ha	ha	
15		水稻、りんご	0.50 ha	ha	水稻、りんご	1.45 ha	ha	
16		イチゴ	0.25 ha	ha	ブドウ	0.45 ha	ha	
17		果樹	0.66 ha	ha	果樹	0.96 ha	ha	
18				ha	野菜	0.10 ha	ha	
19			ha	ha		ha	ha	
20			ha	ha		ha	ha	
21			ha	ha		ha	ha	
22			ha	ha		ha	ha	
23			ha	ha		ha	ha	
24			ha	ha		ha	ha	
25			ha	ha		ha	ha	
26			ha	ha		ha	ha	
27			ha	ha		ha	ha	
28			ha	ha		ha	ha	
29			ha	ha		ha	ha	
30			ha	ha		ha	ha	
31			ha	ha		ha	ha	
32			ha	ha		ha	ha	
33			ha	ha		ha	ha	
34			ha	ha		ha	ha	
35			ha	ha		ha	ha	
36			ha	ha		ha	ha	
37			ha	ha		ha	ha	
38			ha	ha		ha	ha	
39			ha	ha		ha	ha	
40			ha	ha		ha	ha	
41			ha	ha		ha	ha	
42			ha	ha		ha	ha	
43			ha	ha		ha	ha	
44			ha	ha		ha	ha	
45			ha	ha		ha	ha	
46			ha	ha		ha	ha	
47			ha	ha		ha	ha	
48			ha	ha		ha	ha	
49			ha	ha		ha	ha	
50			ha	ha		ha	ha	
51			ha	ha		ha	ha	
52			ha	ha		ha	ha	
53			ha	ha		ha	ha	
54			ha	ha		ha	ha	
55			ha	ha		ha	ha	
56			ha	ha		ha	ha	
57			ha	ha		ha	ha	
58			ha	ha		ha	ha	
59			ha	ha		ha	ha	
60			ha	ha		ha	ha	
61			ha	ha		ha	ha	
62			ha	ha		ha	ha	
63			ha	ha		ha	ha	

15 篠ノ井共和地区（篠ノ井小松原、岡田地区）



青：現耕作者が耕作 赤：今後検討等（令和元～2年度実施の人・農地プランアンケートを基本に作成）

※ 話合い当初の区域から、計画区域を変更しております。（作成時点：令和6年8月）